

2018年12月 4日

東京大学の学生及び教職員の皆さんへ

理事・副学長
石井 洋二郎

体験活動プログラムの企画募集について（依頼）

体験活動プログラムは、本学で学生が正規の教育課程以外に、国内外の実社会で多様な体験を得ることができるよう2012年度から実施しており、学部前期課程及び後期課程に在学する学生（以下「学部学生」という。）を対象にさまざまな体験活動の機会を提供しています。

プログラムは、学生及び教職員の皆さんから、毎年新規企画を募集しており、多くの方々のご協力をいただいております。

つきましては、2019年度体験活動プログラムについて、学生及び教職員の皆さんからの企画を下記のとおり募集いたしますので、奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

なお、研究室体験活動の企画応募については、当該研究室等関係教職員に限るため、詳細について別途ご案内いたします。

記

1. 体験活動プログラムの趣旨・目的

体験活動プログラムは、本学学生に対し、実社会での多様な体験を通じて異なる発想、行動様式又は価値観と接触する機会を正規の授業科目とは別に提供し、次世代を担う学生の育成に資することを目的としています。

プログラム参加学生に対する大学の支援として、活動期間中の災害傷害保険や賠償責任保険等の大学負担での加入や、プログラムにより活動を支援するための奨励金支給を行います。

なお、体験活動プログラムの活動内容の参考例としては以下のとおりです。

（「平成29年度体験活動プログラム活動報告」本学HP <https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400098291.pdf> 参照）

- a. ボランティアなどの社会貢献活動
バリアフリー支援（障害児・者への生活・学習支援や介護等）、環境保全、教育等の分野での支援
- b. 国際交流体験活動
サマースクール、国際NPO活動への参加、海外での異文化体験等
- c. 就労体験活動
自治体、企業、NPO等での就労体験等
- d. 農林水産業などに関わる地域体験活動

出身家庭・地域と異なる場での生活体験等

e. フィールドワーク体験活動

演習林、牧場、植物園等の全国にある本学研究施設でのフィールドワーク体験

f. 研究室体験活動

学内研究科、研究所、全学センターでの研究体験

2. 体験活動の内容についての留意事項

- (1) 体験活動プログラムの趣旨に沿った教育的意義のある活動内容であること。
- (2) 教育課程内の授業（講義、実習等）の一部ではないこと、かつ授業の関連として取り扱う活動ではないこと。
- (3) 既存団体（サークルや部等）の行う活動の資金援助、又はすでに特定の学生の参加が決定しているコンテスト等の旅費の援助を求めるものでないこと。
- (4) 海外での活動の場合、当該国について外務省の危険情報が発出されている等のように情勢に不安がある、あるいは感染症が蔓延するなど、危険度の高い国・地域ではないこと。
- (5) 活動の実施期間が次の期間内であること、ただし、授業期間中に活動を行う場合は、授業時間外又は休業日等に活動を行うもので、授業に支障のないものであること。

2019年7月下旬～2020年3月

3. 体験活動プログラム企画提案書の記入について

体験活動プログラム企画提案書は、本学HP <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/h19.html>（下記QRコード参照）からダウンロードすることができます。

- (1) 「活動名称」欄には、活動の内容が連想できる名称を記入してください。
- (2) 「募集人数」欄には、募集する人数を記入してください。募集開始後に、募集人数を超えての採用はできませんので、ご注意ください。
- (3) 活動期間について、週1回の活動を2ヶ月続けるなど記入欄に合わない活動形態の場合は、本欄には記載せず、「具体的な内容」欄に活動の形態及び期間等を記入してください。
- (4) 「参加資格等」欄には、特に必要な資格（理系や文系の学生に限る等）があれば記入してください。ただし、本プログラムの趣旨としては、学年や所属に限らない活動を推奨しています。
- (5) 「大学のサポート」欄には、応募する企画をプログラムとして実施する場合に、大学のサポートを要することがあれば記入してください。（記入例：打合せのための会議室（居室）の借用など）
- (6) 「参加するための費用」欄の内訳の各欄には、参加学生が負担する額の内訳を記入してください。その際、各項目の金額、用途（交通費、宿泊費の以外に発生する費用の項目）については、詳細な記入をお願いします。

なお、参加費用について特記すべき事項がある場合は、右側の欄に記入してください。

- (7) 「備考」欄には、他の欄の内容に含まれること以外に必要な内容があれば記入してください。

4. 応募企画の選考について

応募いただいた企画は、「実現性」、「安全性」、「教育的意義」等を考慮のうえ、選考を行います。

5. 日程について

- (1) 応募締切 2019年1月25日(金) 17時
(2) 選考結果通知 2019年3月5日(火) 【予定】
(参考) 採択後のスケジュール

| | | |
|-------|------------|---------------|
| 2019年 | 1月25日(金) | 企画募集締切 |
| | 3月5日(火) 予定 | 選考結果通知 |
| | 3月中旬頃～ | 活動内容、実施期間等の調整 |
| | 4月中旬頃～ | 参加者募集開始 |
| | 5月～6月中旬頃 | 参加申請締切 |
| | 7月下旬～ | 活動期間開始 |

6. その他参考事項

体験活動プログラムに参加した学生は、活動報告書の提出が求められます。

7. 申請及び問合せ先

ご応募の際は、HP内から「体験活動企画提案書」をダウンロードし、作成のうえ、「受取フォルダ」にアップロードする形で提出してください。

※企画提案書のファイル名には、「体験活動プログラム企画応募」と記載してください。また、アップロード後は本部学生支援課体験活動推進チームあてにメールにより、アップロード完了をお知らせください。完了メールを確認後、1週間以内に受領メールをお送りします。

東京大学本部学生支援課体験活動推進チーム

電話 03(5841)2541、2542

E-mail taikenkatsudou.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

HPアドレス <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/h19.html>

受取フォルダ https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/ySsMAAgI9A6Aap0Bmq9apRvzcaeLpL_yWh5ALRPFLeRz



HP



受取フォルダ